

とよた科学☆体験館NEWS

とよたかがたいけんかんニュース

Vol.122 令和7年5月発行



豊田クリエイティブクラブワークショップ「磁力で走る!サーキット装置を作ろう」

3月1日(土)に、豊田クリエイティブクラブの方を講師にお招きし、ワークショップを開催しました。このサーキット装置は、3D プリンターで製作されたレールの上を小さなネオジム磁石(4 個連結)がゲルゲルと走りますが、2か所のトンネルにコイルがあり、通過するたびに電磁石の反発により押し出されまわり続けるしくみになっています。

この工作のポイントは、エナメル線をきれいに巻くことです。均一に巻かないと、レールが浮いたりして上手く動きません。スイッチを入れてすぐに動くこともあれば、動かないこともありました。そこは経験豊かな講師の方々が、マンツーマンで寄り添いながら不具合部分と一緒にチェックし、金具の取付け位置の調整やコイルの巻き直しを行うなどして解決し、うまく動くようにしてくれました。

参加者からは、「このサーキット装置が回る原理は磁石の反発の力だということがわかった」「上手くいかなかったときに、なぜ? どうしたら? をお手本で見せていただき良かった」「ネオジム磁石の強力さがわかった」などの感想が寄せられました。



本物の心臓にドキドキ☆ - 観察実験に挑戦 -

3月15日(土)に、SKIPPA ワークショップ「心臓、そうなの? ! - 教科書にない観察実験に挑戦 -」が行われました。

はじめに心臓の大きさや重さ、色など、例えを通して知り、血液を送り出す働きがあることを学びました。その次に、心音を聴く実験があり、聴診器で拾った音を拡声できる「心音器」を使って「ドクン」という鼓動を皆で聴きました。その後、チューブや吸盤など身近な材料を使って聴診器を作りました。聴診器が完成すると、自分の胸にあてて心音を確認する参加者の姿が見られました。

最後は実物の豚の心臓の観察です。参加者たちは迫力に圧倒されながらも興味津々で、重さを感じてみたり、触って感触を確かめたりしながら、心臓への理解を深めていきました。

アンケートでは「実物を触れてよかった」「心臓の仕組みを学べた」などの声をいただき、心臓の秘密にドキドキ、ワクワクの充実したワークショップとなりました。



フィールドサイエンス「大理石ウォッチング in とよた」

今年度のフィールドサイエンスワークショップは3月16日(日)、なんと今回は、豊田市駅周辺で地球科学を学ぶという内容でした。駅周辺の街中でどうやって地球科学にふれるの? と思われるかもしれません。しかし、周りを見渡してみれば、建物の壁に石材が使われています。それら石材(大理石や御影石)は世界中から運ばれた石を加工したものですから、豊田にいなが様々な国の石にふれることができるということです。

こうした石材をよく知るため、午前中、体験館で大理石について学びながら、小さなモザイク用の大理石を使って簡単な標本作り。午後は体験館を出て、t-FACE や参加館などを巡り大理石観察。中には化石を含む石材もあり、「アンモナイトがあった!」との声も聞かれました。写真を撮ったり壁に顔を近づけたりしてみなさん夢中になっていました。

参加者からは「これからも街を歩くときに気にしてみようと思った」「新たな視点で街を見ることができました」「興味を持って探せばそこら中に素晴らしい大理石があることに驚きました」などの声をいただきました。



天文トビックス 天空を支えるアトラス「うしかい座」

春の夜空高く見上げると、「アルクトゥルス」という0等級の明るさを持つオレンジ色の星が見つかります。うしかい座の星です。うしかい座はアルクトゥルスからネクタイを上下逆にしたような星ならびで、形からは想像がしづらいのですが、男性がこぶしを振り上げているような姿で描かれています。



一説によると、うしかい座のモデルはギリシャ神話の神アトラスといわれ、神々同士の戦いに敗れてしまったため天を支える罰を命じられたのだとか。ギリシャ神話の登場人物は美術品のモチーフになることも多く、アトラスは天球儀を肩に担ぐ姿で知られています。4月に大阪万博が開幕しましたが、イタリアのパビリオンに大理石の彫刻像「ファルネーゼのアトラス」が展示されたそうです。西暦150年ごろに作られ世界的な文化遺産として知られています。日本で展示されるのは初めてとのことですので、もし機会がありましたら見に行ってみてはいかがでしょうか。

5・6月のイベントガイド

★サイエンスホール

★サイエンスショー(無料)

毎月テーマが代わる楽しいショーです

[~5/6]「ドカン!と空気砲」

祝日: ①10:15~②13:45~

[5/10~6/1]「実験!液体のふしぎ」

[6/7~6/29]「回転体!ジャイロくん」

土曜日: 13:45~ / 日曜日: ①10:15~ ②13:45~



すずきまどか先生の スペシャルサイエンスショー

5月5日(月・祝) ①10:00~ ②13:30~

① 静電気あそび ② サイエンスマジック

※時間帯によって内容がかわります

◆定員 各150名 ◆無料

◆当日の各ショー30分前から受付開始



★発見科学コーナー「さわってみよう!」

世界の鉱石、石材、溶岩、化石、砂などなんでもさわって体験できます。

5月24日(土) ①10:00~ ②13:30~

◆対象 どなたでも ◆無料

◆申込みは必要ありません。当日会場へお越し下さい。

★ワークショップ

理科自主研グループ(理科) サイエンス☆ランド①

顕微鏡でミクロの世界を探検しよう

小さな生き物などの観察を通して顕微鏡の使い方を学ぼう!

6月8日(日) ①10:00~ ②11:00~

◆参加費 100円

◆対 象 小学生(3年生以下は保護者同伴)

◆定 員 各回抽選12組 ※ホームページからご応募ください



★みんなで!サイエンスショー

「回して遊ぼう」

6月22日(日)

サイエンスショーに

参加して体験しよう!



★無料ミニワークショップ ☆GWは工作が無料! ☆ 先着200名

5/3 (土・祝)
ペーパ・ボックス



5/4 (日・祝)
宇宙人のたまご



5/5 (月・祝)
こいのぼりロケット



5/6 (火・祝)
とんで! UFO



★ミニワークショップ (1つ100円) 先着80個 ◆とき◆土・日 ①10:00~12:00 ②13:30~15:30

5/10 (土) 11 (日)
ころころスコップ



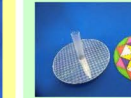
5/17 (土) 18 (日)
カタカタお星さま



5/24 (土) 25 (日)
大車輪



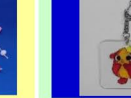
6/7 (土) 8 (日) 14 (日) 15 (日)
ディスクゴマ



6/21 (土) 22 (日)
皿まわし名人



5/31 (土) 6/1 (日) 28 (日) 29 (日)
ぶらばんキーホルダー



★プラネタリウム

★投映番組のご案内

◆大人300円・小人(4歳~高校生)100円 ◆定員150人

※豊田市内在住・在学の高校生以下と豊田市内在住の70歳以上は無料となります。

時間	11:00	12:30	14:30	16:00
土曜日	それいけ! アンパンマン	プラネタリウム ドラえもん	プラネタリウム すみっコぐらし	忍たま乱太郎の 宇宙大冒険
日曜日	星空をかえせ	宇宙の模型	ひろい宇宙とオーロラのひかり	コズミック・ハーモニー
祝日				138億年の響き

※事業開催のため、5月18日(日)の一般投映は終日休止です。

★プラネタリウム事業のご案内

5月10日(土)	19:00~	街中の星見会(まちぼし)	70人	当日先着順
5月18日(日)	① 14:30~ ② 17:30~	プラネタリウムコンサート 星と音楽がめぐり逢うとき	各先着120人	事前予約制

くわしくはホームページでご覧いただけます

<http://www.toyota-kagakutaikenkan.jp>

管理・運営 公益財団法人豊田市文化振興財団

【お問合せ】とよた科学体験館 (豊田産業文化センター内)

〒471-0034 豊田市小坂本町1-25

電話(0565)37-3007 ファックス(0565)37-3012